

# ひまわり



令和4年 10月 3日  
羽咋市立粟ノ保小学校  
校長 目ヶ谷 澄江  
2022年 第12号

## 全校集会の話 10/3

今月は、以下のような話をしました。  
～今日は、「弘法にも筆の誤り」ということわざについて考えましょう。昔、弘法大師という、とても字の上手なお坊さんがいました。別の名前を「空海」といいます。そのとても上手なお坊さんでさえも字を間違えたことがあるということから、どのような人にでも間違えることがあるという意味に使われます。



【鼓笛演奏3曲：校歌・やってみよう・宇宙戦艦ヤマト】

ところで、皆さんは、自分に自信があることを行うときに、このくらいなら簡単にできるぞ！という気持ちでやったらうまくできなかつたり、習い事の発表会やサッカーやバスケットボールの試合や水泳大会などで、自分のいつもの力を出し切ることができなかつたりした経験はありませんか？

校長先生は、中学校の部活の試合で緊張して自分のいつもの力を出せずに負けてしまい、悔しくて悲しかった思い出があります。

【1,2年生のダンス「ツバメ」】



テレビのプロ野球の試合で、簡単な内野ゴロを取り損ねて、とても悔しそうな選手を見たことがあります。プロ野球の選手と言えば、野球が大変上手な人たちです。失敗するはずがないと思いますよね？でも失敗することがあるのです。周りにいた選手仲間は「ドンマイ！ドンマイ！」と励ましていました。失敗した選手も気を取り直してがんばっていました。

相手の気持ちを考えて、失敗した選手を優しく気遣っているのですね。

皆さんは毎日いろいろなことに挑戦し、たくさんことができるようになったり、前より上手になったりしています。勉強も運動も遊びも料理もそうです。何もしないでうまくできる人はいません。また、失敗しない人もいません。だから、少しでも失敗を減らすために、うまくできるようにするために、毎日勉強したり、練習したりして努力しているのです。つい失敗しても、自信をなくしたり、落ち込んだりする必要はありません。そのときには「弘法にも筆の誤り」ということわざを思い出して気持ちを切り替えて、くじけずに挑戦したり、がんばろうと努力したりすることが大切です。「自分はだめだ。」と決して思わないことです。そして、周りにいる人は、その失敗を責めるのではなく、「大丈夫！大丈夫！気にしないで、またがんばろう！」「弘法にも筆の誤りだよ！」と元気づけてあげることが大切です。誰もが失敗をするのですから！失敗をおそれないで、挑戦しましょう！失敗しても良いのです！～

## 運動会をがんばりました！



【3～6年ぐるぐるタイフーン】  
【班別対抗リレー（高学年）】

Passion 情熱で、毎日一生懸命に練習してきた運動会。以前からコロナウイルス感染状況を心配していましたが、皆様に見ていただ

きたくて当日は参観者の人数制限無しとしました。爽やかな晴天の中、運動場で開催することができ、思いっきり演技や競技をすることができました。入場行進も上手でした。低学年のダンスは、ツバメのような踊りがとてもかわいくてかっこよかったです。全員リレーでは、バトンをつなぎ懸命に走る姿が素敵でした。鼓笛演奏は、大変素晴らしくて感動しました。昨年12月からの練習の成果が十分に発揮されていました。

4年生以上は、自分の演技だけでなく、6年生を中心に、準備や係の仕事も本当によく頑張っていました。子ども達は、保護者の皆様に応援してもらい、自分の力を全て出し切ることができ、一人一人が輝いていました。満足できたと思います。あたたかい拍手をありがとうございました。後片付けは、4,5,6年生が進んで行いました。本当に素敵な子ども達です！

## 学習オリエンテーション：6年

授業の中で「説めい人」(説明+名人)「聞きかたつ人」(聞き方+達人)になるために、6年生がお手本を見せてくれました。「どうして?」と聞き返したり、「~だからだよ。」と理由を説明したり、あいうえお反応+を使ったりして、「聞きかたつ人」のお手本をしました。また、「どこからそう感じたの?」と根拠を尋ねていてすてき



でした。(～略) このように、みんなで説明し合う、聴きあうことで、よく分かるようになります。みなさんも、説めい人、聴きか達人を目指して頑張りましょう！



## 心肺蘇生トレーニングツール あっぱくんライト

5,6年生が身体測定の後にもしもの時のための心肺蘇生法の練習を行いました。「心肺蘇生トレーニングツール あっぱくんライト」を用いて、1分当たり100～120回のペースで一人30回、胸骨圧迫をする体験をしました。救急車が到着するまで続けるのは大変だと感じました。いざという時にすばやく対応できると良いですね。

## イングリッシュキャンプ！5,6年生

羽咋市内の小学校では、英語力を高めるために「イングリッシュキャンプ」に行き、英語でたくさん話す活動を行っています。今回はコロナウイルス感染拡大防止のために宿泊はせずに、1日目は16時まで、2日目は14時までの活動を行いました。14日は午前中に妙成寺ウォークラリーをし、グループ毎に妙成寺の近くの7ヶ所の



チェックポイントで、英語でクイズに答えました。次に青少年交流の家で昼食の後、「Shopping game」を楽しみました。緊張しながら国際交流員やALTとの英会話を楽しみ、チェックポイントでのミッションをクリアしました。15日の野外炊飯では「ジャンバラヤ」の作り方を英語で教えてもらい、3つのグループごとに協力して作りました。一緒に作り方を確認しながら仲良く取り組みました。片付け・洗い物は、一人ひとりがしっかり最後までがんばりま

した。

## P T A 奉仕作業 10/1

早朝より、またお忙しい時間にお越しいただき作業をしていただきました。おかげさまで、大変きれいになりました。本当にありがとうございました。